

岡山労働局発表  
令和7年10月2日

岡山労働局 労働基準部 健康安全課  
担当 健康安全課長 貞宗恵治  
産業安全専門官 熊谷智貴  
TEL 086-225-2013（直通）

## 岡山市内で初開催！ 「ノーリフトケア&ICT・DX推進セミナー」

人手不足、そして労働者の高齢化などに伴い全国の保健衛生業（介護施設、病院等）での労働災害が急増しています。（労働災害件数 H26：10,342件→ R6：18,867件）

その労働災害の3割を占めるのが“腰痛”を含む「動作の反動・無理な動作」によるもので、利用者や患者の介護や看護に伴うものが大半を占めています。

こうした背景もあり、国内では徐々に抱え上げない介護・持ち上げない看護『ノーリフトケア』を取り入れる事業者が増えていますが、岡山県内における普及はまだまだ低調です。

ノーリフトケアは腰痛対策のみならず、業務の効率化・生産性の向上につながります。また、利用者や患者にとっても安心安全なサービスを受けることができ、在宅で介護を行っている家族にとってもノーリフトケアの導入は大きなメリットとなります。

ノーリフトケアを一層普及させるべく、昨年度岡山県内3か所（倉敷・津山・新見）で各労働基準監督署が開催した「ノーリフトケア導入講習会」の規模を拡大し、岡山労働局と岡山県老人福祉施設協議会が共催で「ノーリフトケア&ICT・DX推進セミナー」をおかやま未来ホール（イオンモール岡山）で開催することといたしました。（別紙参照）

特別講演の講師には、我が国のノーリフトケアの先駆者である一般社団法人日本ノーリフト協会代表理事の保田淳子氏に加え、「令和6年度介護職員の働きやすい職場環境づくり『内閣総理大臣表彰』を受賞した社会福祉法人弘陵福祉会特別養護老人ホーム六甲の館理事長の溝田弘美氏が来てくださいました。

また、会場には介護機器やアシストスツールの展示体験コーナーを設置するほか、人手不足対策・生産性向上の助成金のブースを設置することとしています。

### 1. 講習会の日程について

日時 令和7年10月20日（月） 10:30～16:00

場所 おかやま未来ホール（岡山市北区下石井1-2-1 イオンモール岡山5F）

### 2. 取材について

取材を希望される場合は、10月16日（木）15時までに下記担当までご連絡ください

（担当）岡山労働局 健康安全課 貞宗 又は 熊谷 TEL: 086-225-2013

介護看護現場における

【主催】

厚生労働省  
岡山労働局

岡山県老人福祉施設協議会

# ノーリフトケア& ICT・DX推進セミナー



参加無料

2025年

10.20

月

10:30~16:00

(受付9:45~)

労働者の安全と健康確保のため、利用者の安心と笑顔のため、  
あなたの事業場もノーリフトケアに取り組みませんか

本セミナーでは、特別講演においてノーリフトケアの必要性やICT等も含めた実際の導入事例を紹介するとともに、介護機器やアシストスーツの展示・体験会を行います。

## ● セミナー内容

- 特別講演 第1部 一般社団法人日本ノーリフト協会 代表理事 保田淳子 氏  
演題 みんなの笑顔のために 未来へ紡ぐノーリフトケア  
----- (昼休憩) -----  
第2部 社会福祉法人弘陵福祉会 理事長  
特別養護老人ホーム六甲の館 施設長 溝田弘美 氏  
演題 利用者ファーストのための職員ファーストを叶えるノーリフティングケア
  - 介護機器・アシストスーツの展示体験会 (協力:日本福祉用具・生活支援用具協会 (JASPA)、ダイヤ工業株)
  - 人手不足解消・生産性向上に資する助成金ブース設置
- 会 場 おかやま未来ホール (岡山市北区下石井1-2-1 イオンモール岡山5F)
- イオンモール岡山の営業時間外 (AM10:00前) に入場受付をする場合は、市役所筋側【東Bバス停側入口】からご入館のうえ、【東B】エレベーターで5F会場へお越しください。  
車の場合は、立体駐車場 (5F) から【5F中央店内入口】より5F会場へお越しください。
- 対 象 者 事業者・管理者・ケアマネージャー等 (どなたでも受講可)
- 申込方法 下記のWebサイトまたは2次元コードからお申込み  
(URL記載 <https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/top>)

労働局労働基準監督署説明会受付サイト



# ABOUT NO LIFT

## ノーリフトとは

ノーリフト®=No Lifting Policy

押す・引く・持ち上げる・ねじる・運ぶ作業を  
人力のみで行うことを絶対に禁止します

労働安全衛生マネジメントとケアマネジメントの  
バランスがよくなることがノーリフトの基本です。  
プロとして、利用者の身体アセスメント状況に基づき  
持ち上げないケアを追求し、自分が腰痛患者にならぬよう、機器などを活用し、誰にとっても  
安全で快適な病院や施設づくりに取り組みます。

こんな壁感じていませんか？

### 人の壁

新しい方法が面倒  
時間がかかる  
利用者や家族の理解が得られない  
指導できる人がいない

### 物の壁

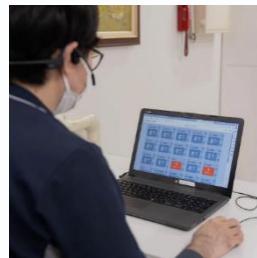
リフトなどの機器が高くて買えない  
導入すべき機器がわからない  
機器の使い方がわからない

### 環境の壁

機器を使用するスペースがない  
(例:トイレが狭い、浴室が狭い)  
段差が多くて使えない  
特定の場所にしかない

### ■腰痛予防対策指針

2013年に国の「職場における腰痛予防対策指針」が改定され、「人力での抱え上げは、原則行われない。リフトなど福祉機器の活用を促す」ことが明示されました。



セミナー当日は、介護リフトやベッド、見守りセンサーなどノーリフトケアやICT・DX化に関する機器等を展示するコーナーも設置します！

## 特別講演講師紹介

### 特別講演 第一部



### 一般社団法人日本ノーリフト協会 代表理事 保田 淳子 氏

日本で医療事務や看護師を経験後、2003年オーストラリアに留学し同国の看護師免許を取得。フリンダース大看護学院修士課程修了。08年帰国し、オーストラリアで学んだ看護・介護職の腰痛予防対策（ノーリフト）を広めるために日本ノーリフト協会を設立。現在、国立大学法人広島大学医学部客員教授ほか、介護・看護に係る様々な委員や役員に就任し、労働者の腰痛対策及び職場環境の改善に尽力。「ノーリフト持ち上げない看護、抱え上げない介護」（出版：クリエイツかもがわ）ほか著書多数。

### 特別講演 第二部



### 社会福祉法人弘陵福祉会 理事長 特別養護老人ホーム六甲の館 施設長 溝田 弘美 氏

学校法人の運営・経営等を経て、2000～2006年米国にて、高齢者NPO/NGOについて研究。ニューヨーク日系人会JAA高齢者問題協議会 設立メンバー。2012年より六甲の館 施設長、2019年より弘陵福祉会 理事長。高齢者も職員もワクワクできる介護ビジョンとして「遊び」をキーワードに、介護経営の世界観をイノベートすることに従事している。六甲の館は、令和6年度介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣表彰授賞、第11回国土強靭化担当大臣賞 共同授賞 兵庫県社会福祉士会理事、兵庫県防災士会理事長、日本ノーリフト協会理事